

武雄市消防団支援団員発足

7月2日、武雄市消防団の実団員の不足を補うとともに、多様化する消防団員の雇用形態に対応するために、消防団OBを活用した機能別消防団員制度＝支援団員制度を新たに導入しました。

今回採用した人数は、市内居住者の50名です。これまで一定の訓練を受け、経験を持った退団者を特定の災害活動などにのみ従事させるこの制度は、特に昼間の災害などへ迅速な初期活動体制をとることができます。



快適な「黒髪山」へ



7月19日、山内町の黒髪山へ登る市道を武雄市建設業協会（山崎虎次会長33社）のメンバーにより、ボランティア清掃していただきました。この日は、乳待坊会と山内区長会の協力も得て、約4.6Kmの市道沿いの側溝や溜マスの土砂の除去、市道に飛び出した立ち木の伐採、沿道のごみの撤収など頑張っていただきました。大変暑い中の作業でしたが、おかげさまで大変きれいになりました、ありがとうございました。

中国の修学旅行生と交流

7月18日、中国華南省華南理工大学附属小学校の生徒40名が修学旅行で武雄を訪れ、武雄小学校の生徒と学校交流を行いました。

同校では、歓迎セレモニーや5・6年生の生徒と共同で『武雄温泉灯ろうまつり』の絵付けを行いました。絵付けした灯ろうは、お祭り期間中（7月28日～8月11日）温泉通りに展示されます。

武雄市では、中国、韓国、台湾の観光客誘致に積極的に取り組んでおり、今後も学校と協力しながら生徒間交流を推進し、中国からの修学旅行の誘致に取り組んでいきます。



武雄市役所1階にきつずステーションがオープン!



市役所本庁1階に、お子さん連れの方や、子育て支援をされている方が気軽に利用していただける部屋「きつずステーション」をオープンしました。親子で、お友達を誘って、おしゃべりや情報交換の場として、ぜひご活用ください。

オープン当日（24日）はたくさんの親子づれが遊具や絵本で楽しく遊びました。